

こんなにちがう！最賃ランキング

最低賃金

使用者が労働者に最低限支払わなければならない時給。これ以下の時給で働かせた場合、企業は罰せられます。

全国の地域別最低賃金(2020年)

順位		最低賃金	年収		全国の地域別最低賃金(2020年)									(単位:円)	
1	東 京	1,013	1,823,400	13	北海道	861	1,549,800	23	新 潟	831	1,495,800	30	長 崎	793	1,427,400
2	神奈川	1,012	1,821,600	14	栃 木	854	1,537,200	23	和歌山	831	1,495,800	30	熊 本	793	1,427,400
3	大 阪	964	1,735,200	15	岐 阜	852	1,533,600	24	福 井	830	1,494,000	30	宮 崎	793	1,427,400
4	埼 玉	928	1,670,400	16	茨 城	851	1,531,800	25	山 口	829	1,492,200	30	鹿児島	793	1,427,400
5	愛 知	927	1,668,600	17	富 山	849	1,528,200	26	宮 城	825	1,485,000	31	秋 田	792	1,425,600
6	千 葉	925	1,665,000	17	長 野	849	1,528,200	27	香 川	820	1,476,000	31	鳥 取	792	1,425,600
7	京 都	909	1,636,200	18	福 岡	842	1,515,600	28	福 島	800	1,440,000	31	島 根	792	1,425,600
8	兵 庫	900	1,620,000	19	山 梨	838	1,508,400	29	徳 島	796	1,432,800	31	高 知	792	1,425,600
9	静 岡	885	1,593,000	19	奈 良	838	1,508,400	30	青 森	793	1,427,400	31	佐 賀	792	1,425,600
10	三 重	874	1,573,200	20	群 馬	837	1,506,600	30	岩 手	793	1,427,400	31	大 分	792	1,425,600
11	広 島	871	1,567,800	21	岡 山	834	1,501,200	30	山 形	793	1,427,400	31	沖 縄	792	1,425,600
12	滋 賀	868	1,562,400	22	石 川	833	1,499,400	30	愛 媛	793	1,427,400		全国平均	902	1,623,600

地域別最低賃金は、毎年10月頃に改訂されます。最低賃金は勤務先、および派遣先の事業所の所在地の最低賃金が適用になります。年収は1800時間/年で換算。

8位以下は全国平均以下！

28位以下は東京より200円以上低い！

最低賃金大幅引き上げキャンペーン @up1500yen

コロナ危機で雇い止めや解雇、労働時間短縮で生活が苦しくなっている労働者が増えています。そもそも、「1日8時間労働」で生活できる社会が必要です。ILO条約や勧告では、最低賃金額は「労働者とその家族に必要な金額」となっています。しかし、日本の最低賃金では、ひとり親世帯の生活保護基準額よりも月3-5万円低くなります。生活保護との逆転現象を解消し、家族が暮らせるようにするには最低賃金1500円以上が必要です。



#FightFor15
#最賃あげろ

8時間働けば家族で暮らせる社会の実現を！

1. まずは、キャンペーンをシェア！
2. 最賃違反を見つけたら連絡を！
3. 選挙で最低賃金引き上げを公約に掲げる候補者を応援しよう！

みんなで最賃を引き上げよう！

時給 1500円

時給 1500円

生活復興券
千五百円

最低賃金大幅引き上げ
キャンペーン



コロナ危機だからこそ
最低賃金の大幅アップを

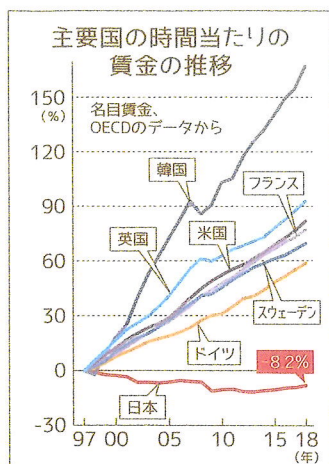


コロナ危機だからこそ最低賃金を上げよう

2020年1月に日本でも新型コロナウイルス感染が確認され、私たちの生活を大きく変えています。たくさんの労働者や中小企業・自営業者が苦しむなか、大企業は内部留保459兆円をためこみ、金融市場は21年2月末に30年ぶりに日経平均3万円へ回復するなど、格差は広がっています。

非正規・低賃金・長時間労働ではたらく労働者の中で、勤務シフトが半以下になり休業手当も受け取っていないパート・アルバイトが146万人（女性103万人・男性43万人）に上り、政府が賃金8割を補償する休業支援金制度も約半数が知りません。また、女性の自殺率の増加は深刻で、最低賃金の引き上げと政府の補償対策は生存権に直結しています。人間らしい生活が維持できず、このままでは社会は崩壊してしまいます。

先進国で低い日本の賃金



先進国の中でも日本の賃金は低く、労働者の生活実態に合っていません。経済協力開発機構（OECD）が発表している「時間あたりの労働者一人当たりの賃金（含む残業代）の推移」では、1997年の賃金を100とすると、2017年までに韓国167%、イギリス93%、アメリカ82%、フランス69%、ドイツ59%アップしているなか、日本だけがマイナス8%と下がっています。

全国一律で1500円になったら大きく変わる //

最賃をあげて地域活性化を

日本では、これまで主婦パートや学生アルバイトが最低賃金の対象とみなされてきましたが、いまや全労働者の4割以上を占める非正規労働者が最低賃金ギリギリで働いています。最低賃金を引き上げれば、それだけで地域の労働者の所得が増え、地域活性化につながります。

人間らしく生活できる標準的な費用を算出する「最低生計費調査」が全国で進んでいます。調査では大都市や地方都市でも時給額1400円～1500円が必要であることが明らかになりました。

〈日給の地域間格差〉

●東京

1013円×8時間=8104円

●沖縄・秋田など

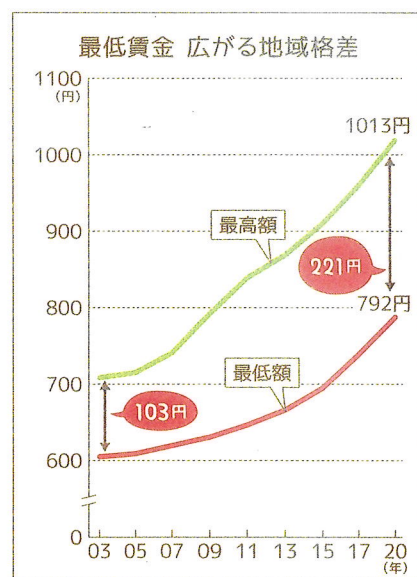
792円×8時間=6336円

その差
1768円



広がる地域間格差 全国一律にしよう

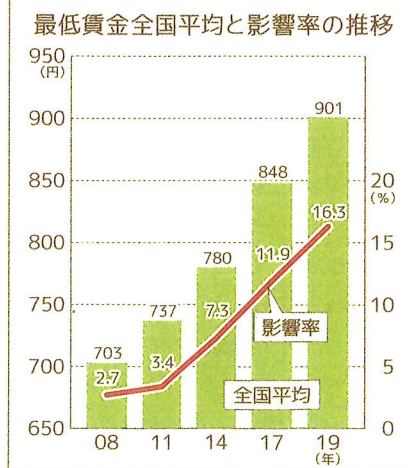
この間、地域間格差は広がっており、若い労働力はますます都市部へ流出し、地方が疲弊しています。コンビニのように同じ手順、品質で作った商品の価格は同じなのに、働いている場所で賃金に格差が出るのは不公平です。都道府県ごとに最低賃金を決めるのではなく、全国一律にして格差をなくしましょう。



労働組合で賃金を上げよう！雇用を守ろう！

あなたの職場では、きちんと給与や手当、残業代は支払われていますか？「コロナで大変だから」は解雇や雇止め、賃金を保障しない理由にはなりません。働くルールが守られない場合、労働組合で守らることが出来ます。

最低賃金額を決める各地方の最低賃金審議会には、低賃金で働く私たちの声が届かず、事実上密室で審議されています。経営者側は「支払い能力には限界がある」といつも主張し、「賃金か雇用か」の二択を迫って賃金引き上げを拒否してきました。しかし、もう限界です。正社員と非正規労働者が一緒になって闘わないと賃金や最低賃金は上がっていきません。最低賃金引き上げの影響率は20%に近づいています。今こそ、全国的にこの「最低賃金大幅引き上げ」キャンペーンを広げていきましょう。



コロナ対策

最低賃金 引き上げは世界の流れ

	コロナ前	改定額	実施日
イギリス	8.21 ポンド (1252円)	8.72 ポンド (1330円)	20年4月
		8.91 ポンド (1359円)	21年4月
ドイツ	9.35 ユーロ (1213円)	9.50 ユーロ (1233円)	21年1月
		10.45 ユーロ (1356円)	22年7月
アメリカ	7.25 ドル (802円)	15.00 ドル (1660円)	25年まで 段階的に

※円換算レートは2021年4月1日時点。小数点以下は四捨五入